

協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。
 ※帰国後1カ月以内に提出(送信)してください。
 ※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	ディーキン大学	氏名	
国名	オーストラリア	学籍番号	
留学期間	2023年 4月 ~ 2023年 12月	記入年月日	2023年 12月 30日

1 履修したすべての科目についてお書きください			
主な専攻分野: media communication			
科目名	Making video	科目名	Creative brand communication
授業内容	現代メディアについて学ぶ。(ディスカッションなど)また動画作成の基本的工程を学んだ上で実践的に動画制作の課題を行った。	授業内容	ブランド広告を分析、国別で比較する。また自分のオリジナルの広告を作ることができる。
授業形式	セミナー	授業形式	セミナー
単位数	1	単位数	1
サイズ	10人程度	サイズ	20人程度
難易度 Course No.	ALM102	難易度 Course No.	ALA102
宿題の量	予習 リーディングと動画視聴	宿題の量	予習 リーディング
コメント	動画制作の授業をとることが初めての私にとっては情報が非常に豊富で実践もできたためとても勉強になりました。使われる英語も分かりやすいものが多かったため授業に参加しやすかったです。	コメント	毎週グループワークの時間があり、周りのクラスメイトと話す機会が設けられていてよかったです。最終課題では自分のオリジナルのCMのコンテンツを作る必要があったので時間はかかりましたが、授業内課題で似たようなプレ課題をしていたのでそれが役立ち無事に終えることができました。
科目名	Communication in everydaylife	科目名	
授業内容	コミュニケーション学における理論とケーススタディを学ぶことができる授業でした。津田塾大学で学んだことも含まれていました。	授業内容	
授業形式	セミナー	授業形式	
単位数	1	単位数	
サイズ	20人程度	サイズ	
難易度 Course No.	ACC100	難易度 Course No.	
宿題の量	予習 リーディング	宿題の量	
コメント	私がとった授業の中で1番苦戦しました。様々な学部からの学生が受講する授業であったためディスカッション内容もレベルが高く、授業へ行く前から準備が必須でした。課題の中にはグループプレゼンテーションもありました。	コメント	

科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	

2	授業において困ったこと、その解決法について教えてください
	1つの授業で授業内に提出する課題があり、その課題の説明がほぼ口頭で行われていたことです。当時はリスニングにも慣れていなかったため何をすれば良いか聞き取れず困っていたことが多かったです。そのような状況下では周りのクラスメイトにすぐに質問していました。できないことを認め、助けを求めることも重要だと学びました。その後は授業内でネイティブの友達を作って初めの方は毎週助けられていました。課題も一緒に見てくれたりと本当に感謝しています。
3	授業以外の活動についてお書きください
	7月から11月まで大学のDeakin Cheer&Danceというクラブに所属していました。大会に向けてチアダンスとジャストリカルの3種目を練習していました。大会は州大会2回と全国大会1回の合計3回出場しましたが全国大会ではポン部門で3位入賞できました。留学生は私のみで全員ネイティブのチームメイトだったので会話にはついていくのが大変でした。また、8月からは寿司屋さんでアルバイトをしました。ここでも私だけ日本人で地元の高校生と他の国から来た他の大学の留学生と一緒に働いていました。歳の近いスタッフばかりだったので本当に楽しかったです。
4	寮(またはアパート、フラット)の生活について教えてください
	寮(またはアパート、フラット)名とその場所
	4月末から6月末まではホームステイでした。大学まではトラムとバスの乗り継ぎで1時間くらいかかりました。7月から10月までMB Buildingに住んでいました。11月からはMB Buildingが改装工事になったのでvillageに引っ越ししました。どちらともディーキン大学の敷地内です。
	設備についての簡単な説明
	ホームステイ:シャワーと洗濯は共用でした。また、食事は朝は自分で用意し、昼と夜はホストマザーが用意してくださいました。寮:シャワーとトイレ、洗濯、キッチンが共用でした。意外にも料理する時間やシャワーが他のルームメイトと被らなかったのが快適でした。
	部屋について 5~10 人部屋 広さ 畳くらい
	ルームメイトについて
	ホームステイでは他の日本人留学生が2人いました。mbに住んでいた際は5人部屋でした。オーストラリア2人(女)、中国(男)、日本(男)でした。Villageではロシア(男)、ドイツ(女)、イタリア(男)、インド2人(男)、トルコ(女)、スリランカ(女)、スウェーデン(女)でとても国際的な環境でした。
	寝具や生活用品の入手方法
	入寮初日にオーストラリア人のルームメイトが車で近くのKマートに連れて行ってくれました。何を買えば良いかもよく分からない状態だったので本当にありがたかったです。ブランケットとシーツ、枕はKマートで購入し、かけ布団はIKEAで購入しました。キッチン用具もほとんどIKEAで揃えました。
	生活の感想
	綺麗な基準が違うので文化の違う人々と暮らすのは慣れるまで本当に大変でしたが、慣れることが重要だと思います。ルームメイトはほとんどが本当にフレンドリーで親切な方ばかりだったので恵まれていたのかなと思います。
5	食事についてコメントを書いてください
	外食の時は好きなだけ食べて、家で一人の時はなるべくヘルシーなものを食べていました。寿司屋でアルバイトもしていたので昼ごはん、夜ご飯ももらえる状態で留学生の私にとってはとてもありがたかったです。

6	医療保険についてお書きください	
	渡航前に加入した保険	
	OSSMAプラス、上乗せ海旅	
	留学先大学にあった医療保険制度	
	BUPA	
7	留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)	
	特になし	
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)	
	(現地通貨)	
	渡航旅費	110,000 円
	帰国旅費	110,000 円
	引越し(往復で)	20 1,900 円
	保険	800 80,000 円
	語学研修費	4,650 442,448 円
	留学先学費	7,160 681,275 円
	本学学費	200,000 円
	教材費	0 円
	住居費	9,600 910,000 円
	食費	3,500 333,000 円
	その他(旅行)	2,000 200,000 円
	(部費)	1,000 100,000 円
	(VISA)	650 61,847 円
合計	28,380 2,700,000 円	
換算率 (1豪ドル = 95 円)		
受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください		
津田塾大学海外留学奨学金、埼玉発世界行き奨学金		
8	留学前の準備について教えてください	
	日本から持参すべきもの	
	スキンケア、ヘアケア、パック、就活の本、筆記用具、生理用品	
留学前にしてあげばよかったこと		
スピーキングの練習をもっとしておくべきでした。オーストラリアに来て自分より英語が話せない人には出会いませんでした。留学前にオンライン英会話などでスピーキング力を高めておくべきでした。		

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>生活面:公共交通機関が少ないことが非常に不便に感じました。またトラムを使うとシティまで行くのにとっても時間がかかるのでほとんどバスで最寄りの駅まで行き、電車を使っていました。目的地などに合わせDDというタクシーのようなものを臨機応変に使うこともありました。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>学習面では、津田塾大学で受講したものに似た授業も取りましたが、その他にもさらに専門的な動画編集などの科目も受講しました。津田塾大学の卒業研究プロジェクトでも留学で学んだ知識を活かせればと思います。精神面では、何事にも挑戦する力と行動力がさらについたと思います。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>現在就職活動中です。幼い頃から客室乗務員になることが夢なので今回の留学もその夢に近づくために計画していました。これからはこの留学で学んだことを活かしていく時期に入るので夢を叶えられるように努力し続けたいです。</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>留学に来ることができて本当によかったと思っています。辛かったことが思い出せないほど本当に楽しかった思い出ばかりです。様々な国籍の友達ができたと母国語でない言語で生活し、授業を受け、スポーツをし、アルバイトをした経験は私にとって一生の思い出であり、二度とできない体験でもあると思います。私は協定校の選考に必要なIELTSのスコアを取るのに本当に苦労したので、早めに勉強してスコアを取るのを勧めます。頑張ってください!</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p> <p>メルボルンはとても過ごしやすく、私にとって人生で1番楽しい8ヶ月間になりました。このような留学の機会をいただき本当に感謝しています。</p>

※本報告書は国際センターホームページに掲載します。下記のいずれかに✓をしてください。

国際センターホームページへの報告書の掲載を

(許可する (写真含む) 写真掲載のみ不可 許可しない)

※写真の掲載を許可する場合は、写真に写っている全員の許可をとってください。

※Web掲載を許可する場合は、報告書は手書きではなくパソコンで入力してください。

※ホームページに掲載する際は、個人情報(学籍番号および氏名)は非公開とします。



チアダンス部の大会



シティーの景色